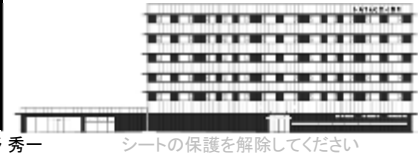


CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2014(v.3.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称) HATAGO-INN りんくう泉佐野	階数	地上6F
建設地	大阪府泉佐野市りんくう往来北2番8	構造	S造
用途地域	準工業地域、準防火地域、都市景観	平均居住人員	155 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	物販店,ホテル,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年11月 予定	評価の実施日	2017年4月28日
敷地面積	4,545 m ²	作成者	株式会社アルファワークス水野 秀一
建築面積	722 m ²	確認日	
延床面積	3,029 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.7

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
 ①参照値 100%
 ②建築物の取組み 88%
 ③上記+②以外の 88%
 ④上記+ 88%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.5

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.8

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.5

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.8

3 設計上の配慮事項		
総合	道路、隣地から離れた敷地中心部に建物を配置し、圧迫感を与えないようにした。また、外観は落ち着いた配色とデザインにすることで景観に配慮しています。	
その他	0	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
屋光率が店舗=1.0、ホテル客室=8.0	店舗の壁長さ比率=0.2 非常用電源設備を設けている。	植栽により良好な景観を形成している
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
B P I m=0.86 BEI m=0.86	フロン、ハロンの使用なし	ライフサイクルCO ₂ 排出率=88%

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H29-0016

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

【建物概要】		建物名称	(仮称) HATAGO-INN りんくう泉佐野ホテル 新築工事					
		建設地	大阪府泉佐野市りんくう往来北2番85					
		用途/区分	ホテル 物販店					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B-		
	CO2削減					3		
	省エネ対策					3		
	みどり・ヒート アイランド対策					2		
再生可能エネルギー 利用施設の導入状況		太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	
エネルギー消費量の報告							報告しない	
【評価項目】								
省エネルギー対策		① CO2削減						
		② 省エネ対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.4	3	
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価		建物全体	3.0	3		
				住戸・宿泊	3.0			
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価						4.0
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価						3.0
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価						4.0
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価						2.0
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価						2.2
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	報告しない	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				1.0	2	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価				3.0		
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価				2.0		
その他								
先進的技術の導入		技術の名称			考慮事項			
特に配慮した事項								